3　第１号の家内労働者に係る最低工賃額　次の表の品目欄、工程欄及び規格欄の区分に応じ、１個（自動車用ワイヤーハーネスのチューブ通しにあっては１本）につき、金額欄に掲げる金額

品　目	工　程	規　格	金　額
スイッチ	端子入れ	端子が２個のもの	１円70銭
コイル	からげ	端子が２本、線径0.05ミリメートル以上0.2ミリメートル以下で、かつ、２回からげるもの	１円56銭
	巻線	ボビン径が30ミリメートル以内、線径が0.8ミリメートル以下で、かつ、巻数25回のもの	２円52銭
コネクタ	端子入れ（コネクタ本体の組立において、連続端子を差すことをいう。）	10芯以上20芯以下の連続端子を２枚差すもの	78銭
基板電子部品	足曲げ	２本の足曲げを行うもの	48銭
	足カット	２本の足カットを行うもの	58銭
自動車用ワイヤーハーネス	カプラー差し（電線の端末に取り付けられた端子をカプラーに差し込むことをいう。）	単線１本のもので、かつ、電線の長さが２メートル以下のもの	69銭
	チューブ通し（電線の被覆を保護するため丸チューブを電線の端から差し入れることをいう。）	チューブの長さが15センチメートル以下のもの	58銭
トランス	手作業によるコア詰め（E・Iコアを交互差しするものに限る。）	コアの長さが48ミリメートルで、かつ、厚みが0.5ミリメートルのものを35枚以上40枚以下積むもの	10円43銭

4　効力発生の日　平成28年５月18日

最低工賃の廃止決定に関する公示

佐賀労働局最低工賃公示第１号

家内労働法（昭和45年法律第60号）第10条の規定に基づき、佐賀県男子既製洋服製造業最低工賃（平成11年佐賀労働基準局最低工賃公示第１号）を平成28年４月17日限り廃止する決定をしたので、同法第12条第１項の規定により公示する。

平成28年４月18日　　佐賀労働局長　松森　靖

統　計

平成28年２月中国際収支状況（速報）

財　務　省
（単位：億円、％）

項　目	2　月	前　月	前年同月
貿易・サービス収支	5,846	−6,377	−2,046
（対前年同月比）	（　—）	（−48.1）	（−72.1）
貿易収支	4,252	−4,110	−1,376
（対前年同月比）	（　—）	（−51.6）	（−76.1）
輸出	56,431	53,550	59,734
（対前年同月比）	（−5.5）	（−15.5）	（0.7）
輸入	52,179	57,660	61,109
（対前年同月比）	（−14.6）	（−19.8）	（−6.1）
サービス収支	1,595	−2,267	−670
（対前年同月比）	（　—）	（−40.1）	（−57.1）
第一次所得収支	20,451	13,310	18,558
（対前年同月比）	（10.2）	（−5.7）	（16.4）
第二次所得収支	−1,948	−1,726	−1,640
（対前年同月比）	（18.8）	（102.5）	（34.9）
経常収支	24,349	5,208	14,873
（対前年同月比）	（63.7）	（424.9）	（100.7）
資本移転等収支	−147	−5,238	−68
直接投資	15,272	10,708	12,478
証券投資	95,212	11,673	10,179
金融派生商品	−9,259	153	2,789
その他投資	−70,612	−12,170	−6,028
外貨準備	1,053	1,790	1,877
金融収支	31,667	12,154	21,295
誤差脱漏	7,465	12,184	6,491

（備考）①　四捨五入のため、合計に合わないことがある。

②　金融収支の符号は、＋は純資産（資産−負債）の増加、−は同減少を示す。

平成27年10～12月中国際収支状況（第２次速報）

財　務　省
（単位：億円、％）

項　目	10　月	11　月	12　月	10 ～ 12 月
貿易・サービス収支	−1,781	−2,438	−40	−4,258
（対前年同月〈期〉比）	（−81.7）	（−66.8）	（−99.4）	（−82.5）
貿易収支	2,051	−3,041	1,943	954
（対前年同月〈期〉比）	（　—）	（−51.9）	（　—）	（　—）
輸出	63,444	59,385	62,537	185,367
（対前年同月〈期〉比）	（−3.5）	（−6.1）	（−11.8）	（−7.3）
輸入	61,392	62,426	60,594	184,413
（対前年同月〈期〉比）	（−16.4）	（−10.3）	（−18.9）	（−15.3）
サービス収支	−3,832	603	−1,983	−5,212
（対前年同月〈期〉比）	（84.8）	（　—）	（−43.0）	（−20.8）
第一次所得収支	17,251	15,338	10,136	42,725
（対前年同月〈期〉比）	（−14.3）	（21.2）	（−4.6）	（−1.6）
第二次所得収支	−1,452	−1,841	−696	−3,988
（対前年同月〈期〉比）	（−27.9）	（78.0）	（−30.8）	（−1.6）
経常収支	14,018	11,059	9,401	34,479
（対前年同月〈期〉比）	（67.1）	（158.9）	（293.7）	（129.1）